

Dream Team

多くの方の支えがあり、キャリアコンサルティングは昨年20周年を迎えることができました。4月から22期が始まり、30周年に向けた最初のチームを『Dream Team』にしました。『Dream Team』は1992年のバルセロナオリンピックにおける男子バスケットボールのアメリカ代表の愛称です。今回は『Dream Team』に込めた想いをお話したいと思います。

ジ エームズ・ネイスミスによって1891年にアメリカで始まったバスケットボールは、1936年にオリンピックの公式種目に採用されて以降、不可解な判定や不参加の大会を除いてアメリカが金メダルを独占してきました。ところが1988年のソウルオリンピック準決勝で、ソ連に敗退して銅メダル。バスケットボール王国アメリカに衝撃が走りました。

この結果を受けて本気になったアメリカは、次のオリンピックはバスケットボール発祥国の威信をかけて、金メダル獲得のために本気の改革をしました。

これまではオリンピックへの出場が認められていなかったプロ選手の出場が許可されたことも大きな後押しとなり、1992年のバルセロナオリンピックで結成されたのが『Dream Team』です。

名将チャック・デイリー率いるチームの中心はロサンゼルス・レイカーズのスター選手であるマジック・ジョンソン。今でこそ当たり前になった「ノールックパス」を世に広めた選手です。

さらに、ジョン・ストックトン、ラリー・バード、スコッティ・ピッペンなどバスケットボールファンなら名前を見るだけで心躍るスター選手が並び、極めつけはバスケットボールの神様マイケル・ジョーダン。アメリカは予選から、全試合で100点以上を得点して圧勝。『Dream Team』の名に恥じない、まさに夢のようなチームでした。対戦する各国の代表チームも対戦相手というより、バスケットボールファンの視線になってしまい、開幕前から銀メダルをどの国が獲るかという議論になるほどでした。

キ ヤリアコンサルティングはコロナ禍という未曾有の危機を社員一丸で乗り越えてきましたが、厳しい状況乗り越えることに必死になるあまり、組織全体が縮こまってしまっている印象がありました。社員はとも頑張ってくれているからこそ、全体の意識をもっと高いところに置き、大きな夢を見て仕事に励んでほしい、会社全体や各事業部、各課それぞれが夢のある

チームであってほしいと思い、今期のテーマを『Dream Team』としました。この度、キャリアコンサルティングはコーポレートロゴをリニューアルしました。星をイメージしたコーポレートロゴのように社員一人ひとりがスターとなり、夢を見て、夢を叶えて、夢になる存在であってほしいという願いがあります。

この20年で多くの社会人、学生メンバーさんが夢を叶えて小さなヒーローになってくれました。しかし、メンバーさんだけではなく、メンバーさんを指導している社員たちにも、今一度夢を叶えるということを目指して、輝いてほしいと思っています。

ここ数年は上手くいかなかったり、低迷してしまった人も中にはいるかもしれませんが、反省をして変わっていきければこれからまだまだ輝くチャンスはあります。バスケットボールアメリカ代表のように、社員一人ひとりが明るい未来を描き、輝く人生を歩んで、メンバーさんの夢になる『Dream Team』を目指して頑張っていきたいと思っています。



(株)キャリアコンサルティング 代表取締役社長 室舘 勲
MURODATE Isao

2003年株式会社キャリアコンサルティングを設立。ブータン王国王立マネジメント大学など講演実績多数。全国社内木鶏経営者会 副会長。ミス・ワールド・ジャパン講師・審査員。著書に「夢を見て 夢を叶えて 夢になる」(致知出版社)、「まずは上司を勝たせなさい」(講談社)、「応援される人」になりなさい」(ワック)がある。